

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2004. 11. 10

参加者 難波（本荘小）高松（邑久小）小野（福田小）倉橋（西大寺南小）
松本（国府小）田辺（津島小）柴田（西大寺南小）福井（伊島小）

【試験管の中に地層を作ってみよう】田辺

例会に実験道具を持ち込んで、皆にやってもらうのは初めてだという田辺先生（そうでしたっけ？）。土とふるいと試験管を持ち込んでの地層作りです。土を3段になったふるいに入れシェイクすると自動的に、礫・砂・粘土に分別できます。次にそれぞれを順番に試験管に流し込むとマイ地層の出来上がり！自分の地層ができるというのが子供にとっては嬉しいようです。現行の教科書は粒子の大きさによる沈殿速度の違いについては触れず、各層に含まれる物の色や粒の大きさの違いによって層に見えるということに気づかせればよいので、極端な話、水がなくてもOKなのではないか。分けてから入れるのは実際の自然現象にくらべてどうなのか等の意見がたくさんでした。こういう具体的なものがあると話がはずみます。



【校内研用指導案『6年生水溶液の性質』】田辺

水溶液の性質のまとめとして、未知の液体を調べて同定する活動を計画されています。未知の液体の名前リストを教えるべきか、全く教えないか意見が分かれました。どちらが良いのか実際の授業の結果が楽しみです。



【英語劇『PEACH BOY』】松本

学習発表会に向け英語劇を計画しています。英語は「文字を見せない・ノージャパニーズ…」などと言われますが、さてどう指導しますか？

【5年生台風・6年生地層の理科新聞】福井

学習のまとめとして理科新聞を書かせます。出来のよい物はカラーコピーしてラミネートし、翌年の子供に見せていくと、年々レベルが上がります。

【子どもが動き出すための工夫ー5年研「特別活動」資料】松本

係活動を活発にする工夫として学級(学年・学校?)内カンパニー&通貨。教室にあったらいいもの…対戦ゲーム、打楽器、綿菓子製造器、コピー機。どれひとつとっても、普段オーソドックスな学級経営をしている人には大変刺激的だったのではないかと思います。それにしても教育センターの方も器が大きいですね。

【2004 青少年のための科学の祭典 倉敷大会】高松・小野・倉橋・松本・柴田・福井

今年も科学の祭典に静観台のブースを出しました。内容は『走るCD-R』です。今年の祭典は大変な参加者数で、行列が絶えることがありませんでした。糸通しに竹串を使ったり、色を塗る人と塗らない人とで列を変えたり…講師のみなさんの実践的な創意工夫には感心させられ通しました。

